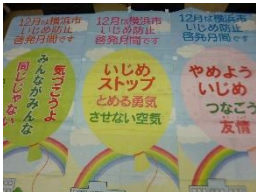




山王台だより12月号

令和5年11月30日
横浜市立山王台小学校
〒235-0016
横浜市磯子区磯子5丁目2-1
TEL 045 (755) 1107

【学校教育目標】自分のよさに気づき、相手の気持ちを大切にしながら、ともに高め合って生きる



安心した学校生活を送るために

校長 遠藤 清美

令和5年も残すところ、あとひと月となりました。4月からの学校生活を振り返ってみると、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため制限のある学校生活が5月8日以降緩和され、以前のようなグループ学習を行ったり、音楽朝会も体育館に全校児童が集合して聴き合ったり、運動会も保護者の人数制限なく実施したりと元の状態に大きく戻せた令和5年でした。

12月10日は世界人権デーです。本校では11月27日から12月8日を人権週間としています。今年度のテーマは「人とのつながりから学び、自分も友達も大切にできる子どもの育成」です。取組内容は、低学年が人権をテーマにした読み聞かせ、中学年は人権キャラバン、高学年は人権教育移動教室と外部講師を招いてお話を伺い、人権意識の向上を図ります。子どもたちの感想等を学級全体で共有し、それを元にもう一度学級で人権について話し合い、学級の「人権標語」を決めます。全ての人権標語を掲示しますので、山小学習発表会にいらした時にご覧いただき、ご家庭でも人権についてお子さんと話すきっかけにしてください。

12月の朝会で私から人権に関係した話をします。人権と一言でいってもいろいろな問題があります。子どもたちにとってもっとも身近な問題はいじめではないでしょうか。いじめに繋がる一つにネットやライン等のSNSのトラブルがあります。本校でも低学年からラインによるトラブルが起きています。高学年になるとグループラインになり人数が増えていきます。ご家庭によってはお子さんがそういうトラブルに遭わないために、あえてスマートフォンを持たせないという方もいらっしゃると思います。一度流出したデータは完全に消去できないと言われています。いつでも連絡が取れる便利な機器ではありますが、使い方を間違えると大変な問題に発展してしまいます。お子さんが嫌な思い、悲しい思いをするかもしれませんし、相手にさせてしまうかもしれません。互いに安心して学校生活が送れるよう、保護者の方にもご協力いただきながら子どもたちを育てていきたいです。